

～松山の思い 届けたい～

ふるさと 松山便

「ふるさと松山便」では、
四国・松山の旬な情報をお
届けするとともに、皆さん
の交流の場として、その
他様々な情報を発信して
いきます。

8月号 Vol.35



日本
の
夏



松山のまつり



松
山
の
夏



—今月の表紙—「第46回 松山まつり」

松山の夏の代名詞「松山まつり」が8月7日の三津花火大会を皮切りに13日まで開催されました。11～13日の間開催された「野球拳おどり」は、民謡調・ロック調の音楽にのり「連」の工夫を凝らした踊り手たちが「アウト、セーフ、ヨヨイのヨイ」の掛け声に合わせて軽快に踊り、多くの観客を魅了していました。

松山ニュース(7月)

- ・道後温泉旅館協同組合が、他旅館の内湯などに入浴できる湯巡りチケットの発売を中心とした、宿泊者向けの新たな共同サービス事業「以心伝心」を始めることを発表(20日)
- ・愛媛県が県のイメージアップ役などを担う「伊予観光大使」に松山出身のタレント友近さんを委嘱(21日)
- ・和菓子製造販売の一六本舗が、物流の効率化を図るため、来年の稼働を目指し、松山市東石井の工場と配送センターを同市東方町に移転すると発表(24日)
- ・松山市が8月1日から、企業の研修旅行を対象に宿泊費助成や市の観光施設への優待を行う緊急支援策を開始。社員1人当たり1泊2,000円の宿泊費や市の観光施設が無料(30日)

—特集— 松山探訪シリーズ② 必見!!「松山の秋まつり」

～久しぶりにふるさとの祭りに参加しよう～

松山探訪シリーズ②

～隠れた松山の**魅力**を再発見!!～

松山(ふるさと)のすばらしさを皆さんに伝えたい東京事務所の職員が市内を巡る中で見つけた宝物を紹介するコーナー。

地元ならではの美味しい食べ物、観光スポット、イベントなど松山の宝物を再発見!!



特派員 川崎 義昭

今回は、毎年10月に開催される松山の特徴ある「秋祭り」を紹介します。

POINT

松山の秋祭りは、神輿同士をぶつけ合う鉢合わせなどがあり、期間中は「モテコイ、モテコイ」と担ぎ手たちの威勢の良い掛け声が松山の町に響きわたる。



神輿を激しくぶつけ合う鉢合わせは壮絶「道後神輿の鉢合わせ」

最大の注目は、伊佐爾波神社からの宮出しと、道後温泉駅前での神輿の鉢合わせです。宮出しは、辺りがまだ真っ暗な早朝から始まり、伊佐爾波神社の急な長い階段を、法被姿の男たちが神輿を担いで次々と降りて行きます。宮出しされた神輿は、そのまま道後温泉駅前に集結し、神輿同士を激しくぶつけ合う「鉢合わせ」が行われます。

【開催日】10月5～7日

【開催地】道後温泉駅前、伊佐爾波神社ほか



一直線に速く走れることが賞賛に値「一体走り」

松山市の指定無形民俗文化財に指定されている「一体走り」。ふんどし姿の男たちが神輿を担いで、神社前の直線道路を神輿を上下左右揺らさずに社頭からお旅所までの参道を疾走します姿は、芸術です。

【開催日】10月5～7日

【開催地】勝岡八幡神社ほか



で奥見他子合をご壊
す行ないでははう奪神
事神れは、様い木して

【開催日】10月8～11日

【開催地】国津比古命神社

「北条あばれみこし」
神社の宮入りの際に神社の階段から放り投げたり、最終日の鹿島神社への宮入りの前に海や川に投げ込んで御輿をわざと

けんか神輿の異名を持つ神輿の鉢合わせ

「三津厳島神社の神輿」

神社の境内にて、威勢の良い男たちに担がれた神輿同士が激しくぶつかり合う姿は、まさに圧巻。また、深夜の午前1時から宮出しが行なわれるのも特徴で、宮出しの前には、古三津地区の伝統芸能「虎舞」が神社に奉納されます。

【開催日】10月5～7日

【開催地】三津厳島神社ほか

○お祭りインフォメーション

各地域の神輿が一堂に集結「大神輿総練り」

日時：10月2日（日）、場所：松山市堀之内(城山公園)

時間：13時開演～17時

問合：松山観光コンベンション協会 089-935-7511



お問い合わせ 松山市 東京事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町二丁目4-1 日本都市センター会館11階

TEL 03-3262-0974 E-mail: tokyo@citymatsuyamaehim.e.jp